

2022年2月10日

各位

株式会社リアルワールド（コード番号：3691）

代表取締役社長 菊池 誠晃

印刷業界大手の帆風と業務提携、ギフトを活用した印刷のDX推進、 2万法人以上の取引先へデジタルギフト®販売強化を実施

～印刷物×デジタルギフト®にて新たなマーケティング支援を推進～

株式会社リアルワールド（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区、東証マザーズ：証券コード 3691 以下「当社」）および、グループ会社である株式会社 REAL FINTECH（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区）が運営する「デジタルギフト®」にて、名刺や封筒、ポスター、チラシといった紙物をはじめ、Tシャツ、トートバッグ等のノベルティやお菓子への可食プリントなど、紙にとどまらない多種多様な媒体への印刷を取り扱う総合印刷会社、株式会社帆風（代表取締役社長：犬養 新嗣、本社：東京都新宿区 以下「帆風」）との業務提携を開始いたします。



■株式会社帆風について

1980年の創業以降、印刷技術を活用した事業を中心に様々なサービスを展開。現在では最新技術を取り入れた印刷設備を備えた工場を竹橋に構え、毎日約2,000取引を実施。法人・個人を問わずに多様なお取引先様へ印刷物の提供をしております。メニューブックや紙コップ等の消耗品など店舗運営にまつわるアイテムへの印刷を取り扱う飲食店様向け総合通販サイト「atta（アッタ）」の運営や、オリジナルデザインを作成できるテンプレートの提供や、ロゴの作成、ツールへの印刷を展開するサロン専門印刷サイト「サロンプリント」など、数多くの印刷に携わるサービスも展開しております。

■提携の目的

①デジタルギフト®QRコード印刷によりポスティング効果最大化を図る

当社デジタルギフト®の機能であるPR動画、誘導バナーの設置やインスタントウィンを活用した即時キャンペーンと帆風の印刷技術を組み合わせ、多くの印刷物に対しデジタルギフト®を展開することを考えております。この取り組みにより、印刷物だけでは足りない情報の訴求が可能となり、企業の認知度やブランド力向上の期待ができます。また、新規顧客獲得のためのギフト券配布などにおいて、ギフトをデジタル化することなども可能となり、今の時代のニーズに沿った、多くのキャンペーンを展開することも可能となります。

<利用イメージ>

- ・ はがき応募などの抽選をデジタルギフトのインスタントウィンでリアルタイム訴求
- ・ ポスターにデジタルギフトを活用したキャンペーンを展開、ブランド力向上
- ・ チラシにデジタルギフトを掲載、訴求したい PR 動画を載せることで情報をプラス
- ・ 飲食店のメニューに掲載、クーポン券をその場でもらいリピート客の増加促進、など

②営業によるデジタルギフト®販売

帆風の営業は東京、大阪に拠点を構え、大企業から個人事業主など規模を問わず、印刷物の制作の企画、デザイン制作などの上流工程から、配送、倉庫保管などの下流工程に至るまで印刷に携わる幅広い業務の提案、コーディネートを実施しております。幅広い営業活動を行う帆風が抱える多くのお取引先様に対してデジタルギフト®を活用した新たなマーケティング支援をセット販売、当社の機能と帆風の技術を活用し、紙とデジタルのハイブリッドサービスを展開、多くのお取引様のマーケティング支援を強化してまいります。

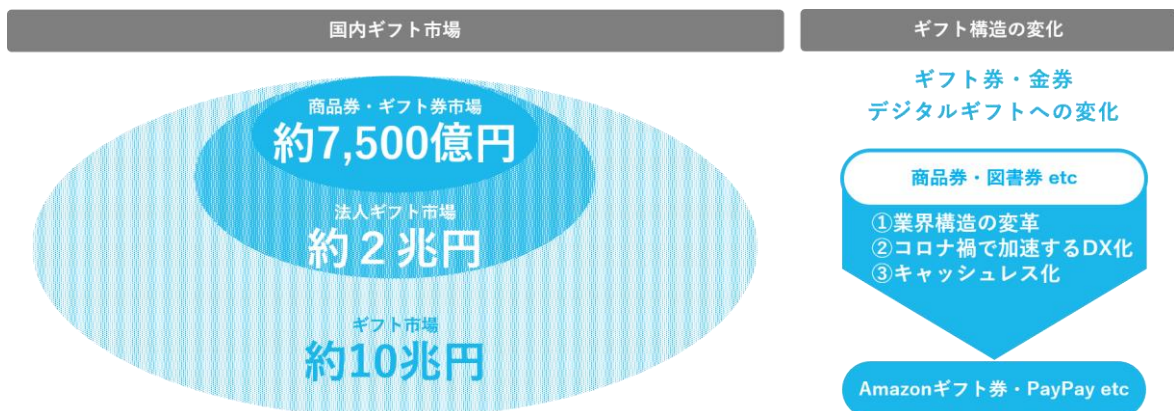
③制作スタッフによるギフトのオリジナルデザインや PR 動画制作、ディレクションを推進

帆風では印刷物のみならず Web のクリエイティブ制作や映像制作も行っております。帆風が抱えるクリエイターによる当社デジタルギフト®のマーケティングツールとして提供するギフトのオリジナルテンプレートのデザイン制作や PR 動画の制作、またディレクション業務の推進を実施、クリエイティブ部門においてもデジタルギフト®の強化を図って参ります。

■デジタルギフト®の対面市場について

日本国内のギフト市場は約 10 兆円と言われており、当社はその中でも、商品券・ギフト券などの金券市場がターゲット市場にあたりと捉え、金券市場からギフト市場全体を掌握していくサービスの開発・改善を推進しております。

2022 年度 9 月期においては、金券市場を抑えるために、「1.手数料無料化」、「2.受取先拡充」、「3.認知度向上」を戦略上の重要なポイントとしてあげています。



1.ギフト発行手数料無料化とマーケティングツールサブスクリプションへの収益転換

マーケティングツールは、以下3点の機能の活用が可能となります。

- ・デザインギフト：目的に応じたデザインの利用、PR動画、誘導バナーの設置が可能
- ・自社商品ギフト：自社商品・自社サービスをデジタルギフト化・チケット化
- ・抽選機能（インスタントウィン）：SNSと連動したキャンペーンを即時実施可能

※サブスクリプション契約をいただいた企業様は、ギフト発行手数料が無料となります。

2.交換先の拡充

従来のギフト券はもちろん、キャッシュレス化・コロナ禍によって著しく進むDX化に伴う未来のギフト・マネーサービスにも随時対応、約7500億円の金券市場を網羅していきます。

<ギフト受取先>

ギフト券



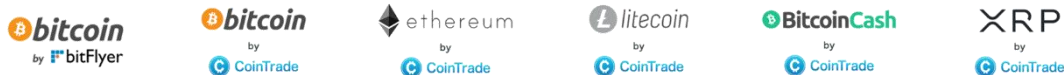
送金・ペイメントサービス



企業サービス



暗号資産



※Amazon, Amazon.co.jp およびそれらのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です ※Google Play は Google LLC の商標です ※Apple Gift Card は米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc. の商標です

3.認知度向上

取引社数 1000 社・粗利倍増を目指すなか、一度聞いただけで覚えることができ、サービス内容を連想できる「デジタルギフト®」へ名称を変更、広告や営業活動の効率性を最大限に活かしていきます。

■デジタルギフト®について

デジタルギフト®はギフトを受け取ったユーザーの利便性を最大化するだけでなく、ギフトを贈る企業様にとっても最短・簡単に利用できるサービスとなっています。申請後、最短3営業日で利用できるのも、急なキャンペーンを実施したい際にも、素早く簡単に活用可能となります。また、決められたギフトを受け取る従来のデジタルギフト・サービスとは異なり、交換先として PayPay、QUO カード Pay など多くのキャッシュレス・サービスを保有しているため、受け取ったギフトは身近な店舗で利用することが可能となり、ユーザーにとって利便性の高いデジタルギフト・サービスとなっております。

<利用イメージ(ユーザー)>



<利用例>

アンケート回答、資料請求、お見積りの謝礼、社内イベントのインセンティブ、etc.

■REAL FINTECH 運営サービスについて

・ RealPay : <https://realpay.jp/>

コロナ禍によって生まれた投げ銭メディアなどの新しい稼ぎ方に対応した報酬提供インフラ

・ デジタルギフト® : <https://digital-gift.jp/>

紙券として発行していたギフト券をデジタル化、手軽に利用できるデジタルギフト・サービス

■株式会社リアルワールド 会社概要

社名	株式会社リアルワールド
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2005年7月29日
事業内容	GAFAMedia事業・フィンテック事業
コーポレートサイト	https://realworld.co.jp/

■株式会社 REAL FINTECH 会社概要

社名	株式会社 REAL FINTECH
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2016年4月20日
事業内容	GAFAMedia事業・フィンテック事業

※ 本件にかかる当社業績への影響は軽微であります。

以上

【サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社リアルワールド 担当 古瀬

TEL:03-5465-0695 Email:info@realworld.jp



【当リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社リアルワールド PR 担当 佐藤

TEL:03-5465-0690 Email:pr@realworld.jp